

令和7年度京都大学公共政策大学院

入学試験問題（一般選抜）

科目名：国際関係論

この表紙の次には、以下の出題分野の試験問題が1ページに各2問ずつ、計2ページで4問ある。

1. 国際政治学
2. 国際政治経済学

4問から2問を選んで解答すること。

1問につき、答案用紙1冊を用いて解答すること。

答案用紙ごとに、所定の欄に科目名、出題分野名、問題番号を記入すること。

科目名 国際関係論

出題分野名 国際政治学

問題1 以下の語句(a)から(d)のうち2つを選んでその意味を簡潔に説明しなさい。また、(1)、(2) いずれか1問を選択して解答しなさい。解答の冒頭に選択した記号ないし番号を明記すること。

- (a) BRICS
- (b) スエズ危機
- (c) レジーム
- (d) 攻撃的リアリズム(offensive realism)

(1) 第二次世界大戦後の中ソないし中露関係の変遷を概括して論述しなさい。

(2) 冷戦終焉期から9 1 1同時多発テロ事件に至る国際政治の展開について、ヨーロッパと東アジアの情勢を比較しつつ論述しなさい。

問題2 以下の語句(a)から(d)のうち2つを選んでその意味を簡潔に説明しなさい。また、(1)、(2) いずれか1問を選択して解答しなさい。解答の冒頭に選択した記号ないし番号を明記すること。

- (a) 6日間戦争(第三次中東戦争)
- (b) 戦術核兵器
- (c) 平和構築
- (d) 海洋権力(seapower)

(1) 近年の情報技術の発達は軍事力のあり方にどのような影響を与えと考えられるか、多面的に論じなさい。

(2) 1950年に勃発した朝鮮戦争によって冷戦の性質はどのように変化したかについて論述しなさい。

科目名 国際関係論 出題分野名 国際政治経済学

問題1 世界貿易機関（WTO）には、貿易に関わる加盟国間の紛争を処理する、第三者機関を含めた国際的手続きが用意されている。それはどのようなものか。国家に主権があるにもかかわらず、紛争処理を国家間の協議だけでなく、第三者機関によって行う理由は何か。政治化しやすい貿易問題の性質に鑑み、紛争処理が定められたルールや制度に則って行われる政治的環境とはどのようなものなのか。これらについて、論じなさい。

問題2 国境を越えてカネ、モノ、サービス、情報、ヒトが移動する状況において、国家の政治家や官僚が対処しなければならない政策問題は、必然的に国家を横断するもの（transnational）となっている。あなたの考えでは、こうした国家横断的な政策問題に対処することを求められる政治家や官僚に必要な能力とはどのようなものか。また、なぜその能力が必要とされ、どのような研鑽や経験によって向上させることができるのだろうか。これらについて、論じなさい。